

国際フォワーダーに求められるものとは？ ～創貨に繋がる営業～

荷がないと言われている沖縄で、どのようにすれば戦略的に顧客ニーズを掘り起こせるのか。沖縄国際ハブクラスターでは、こうした県内物流事業者の新たな国際貨物への取組を支援すべく、荷主と物流の双方の職歴をお持ちの山縣敏憲氏を講師としてお招きし、国際貨物のフォワーダー目線から国際貨物発掘のヒントをご提供するセミナーを開催いたします。

県内物流企業経営者からフォワーダー実務者など、新しい貨物の発掘をされたい方々の参加をお待ちしております。

【テーマ】

商流 × 物流 = 創貨
荷主 × χ = 貨物量



χ はフォワーダーの
手腕にあり！

山縣敏憲氏

- ◆ 港湾職業能力開発短期大学校横浜校・非常勤講師
- ◆ 日本ロジスティクスシステム協会
国際物流管理士資格認定講座・講師、カリキュラム委員会・委員
- ◆ 省エネルギー輸送対策会議 ESCOT・副理事長
- ◆ 日本ロジスティクス研究会・理事

【主な経歴】

- 1970年 日本大学法学部卒 いすゞ自動車株式会社入社
- 1986年 JILS 国際物流管理士・資格認定講座の常任講師
- 1989年 いすゞライネックス設立—海外業務部長として出向
- 1986年 日→タイ世界初のCKD コンテナ化を実現
- 1990年 米国 SIA 工場建設設備機材輸送で現地にて陣頭指揮
- 1994年 苫小牧→品川埠頭載せ替え→米国のコンテナ物流を
苫小牧→釜山港載せ替えとする
- 1996年 日本→中国内陸部へ世界初のCKD コンテナ化を実現
- 2003年 佐川物流サービス（現 SGL）株式会社入社
- 2003年 シニアコンサルタントとして在籍
- 2013年 港湾職業能力開発短期大学校横浜校 非常勤講師就任

平成 28 年

10月6日(木)

14:00～16:00

- 会場：内閣府沖縄総合事務局 1階会議室
- 住所：沖縄県那覇市おもろまち2-1-1
那覇第二地方合同庁舎
- 電話：098-866-1731
- 定員：50名
- 参加料：無料
- 主催：沖縄国際ハブクラスター
内閣府沖縄総合事務局



沖縄国際ハブクラスターとは？

アジアビジネス拡大に取り組む企業を支援するため、産業界、金融機関、行政・支援機関、大学等を繋ぐネットワークを形成しています。（事務局：（一財）南西地域産業活性化センター）

国際フォワーダーに求められるものは？ ～創貨に繋がる営業～

講師：山縣敏憲氏（港湾職業能力開発短期大学校 横浜校 非常勤講師）

参加申込書

会社名	
ご住所 〒	
電話番号：	FAX番号：
メール：	

【ご参加者名】

- 機関名、住所、連絡先、参加者名をご記入の上、**9月28日（水）**までにFAX、またはメールをお願いします。
- 定員を超える場合は、上記の締切日以前に、申し込みを締め切る場合があります。
- ご記入いただいたお客様の個人情報は主催者において適切に管理し、クラスター活動に係るご連絡や関連事業の情報提供のみに利用します。

FAX：098-860-1077 メール：kina-y@niac.or.jp
沖縄国際ハブクラスター事務局（一財）南西地域産業活性化センター 担当：喜納 宛

【お問い合わせ先】

沖縄国際ハブクラスター事務局（（一財）南西地域産業活性化センター）
〒900-0015 那覇市久茂地3-15-9 アルテビルディング那覇2階
TEL.(098)866-4660 FAX.(098)860-1077 MAIL. kina-y@niac.or.jp